

2019年度^(令和2) 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人 ホロコースト教育資料センター

1. 事業の成果

一人ひとりの命と人権を尊重する心を育むことを目指して、第二次世界大戦時のホロコーストの歴史を教材とした教育事業を実施した。

①教材の制作及び提供事業

展示パネルおよび視聴覚資料を大学、地域団体、自治体など計6回に貸し出し、人権や平和の学習に活用してもらうことができた。

②書籍・資料などの収集及び提供事業

ホロコースト関連の書籍と映像資料について、人権や平和の学習に役立ててもらうために、ホームページやSNS、通信で紹介した。

③講演会、セミナー等の開催事業

全国の学校や自治体より依頼を受けて、訪問授業・講演会を計77回、自主事業として国連制定のホロコースト国際デーの事業やセミナーなどを計6回、合成83回実施し、約13,500人に学ぶ機会を提供した。初めての試みとしてヨーロッパスタディツアーを企画実施し、24名に参加してもらうことができた。

④人権・平和教育に関する普及啓発事業

Kokoro 通信(A4, 6 ページ)を500部発行し、会員を中心に配布した。Kokoro メルマガは計4回、その他にSNSを活用した情報発信を行った。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
① 教材の制作及び提供事業	教材パネルやビデオの貸出	6回	全国の学校、自治体、市民団体など	5名	小中高校生、保護者及び教育施設関係者など 約5,000名	2,275,863
	ココロの本箱制作・貸出	2回				
	日本に暮らすホロコースト生還者ヤーノシュ・ツェグレディさんの体験を伝えるビデオ教材「ヤーノシュとスティーブンの物語」制作	2019年1月27日 オンライン公開				
② 書籍・資料などの収集及び提供事業	書籍・資料を貸出	10回	事務所	3名	教育関係者、一般20名	272,090
	ブクログ(登録1384冊)	随時				
③ 講演会、セミナー等の開催事業	訪問授業および講演会	77回	小中高校、大学、公民館、先生や保護者	7名	小中高校生、大学生、教員、保護者、一般11,000人以上	4,238,366
	ワカモノ哲学対話×アウシュヴィッツ	4/4	富士国際旅行社		6人	
	アウシュヴィッツ生還者ミヒャエル・ゴールドマンさんを囲む会	4/18	ユダヤコミュニティセンター		100人	
	スタディツアー関連企画 上映会・ワークショップ 「アンネの日記 第三章」 「ハンナのかばん」 「イレナ・センドレローヴァ」 「ハイドリヒを撃て」	8/25 9/20 9/29 10/27	富士国際旅行社		100人	
	20周年記念ヨーロッパスタディツアー	12/23～30	ポーランド チェコ		24	
	ホロコースト国際デー2019 in 東京	1/27	ユダヤコミュニティセンター		40	
④ 人権・平和教育に関する普及啓発事業	ニュースレター作成・配布	1回 (7月)	事務所	2名	会員、教員、大学生、保護者など500名	892,218
	メールマガジン	4回		2名	350名	
	ホームページ、ブログ	随時		2名	不特定多数	
	メディア寄稿・出演	10回		1名	不特定多数	
	SNSツールの活用	毎日		2名	52,005人～ 不特定多数	